

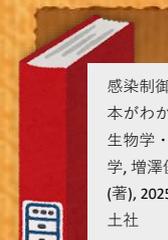
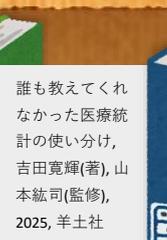
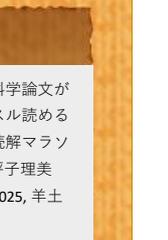
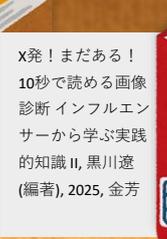
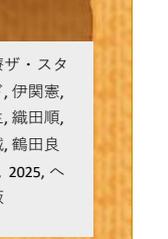


図書室だより No.25

現在、熱海病院では約16,000タイトル※の電子ジャーナル/約10,000冊※の電子ブックがご利用可能です。
 今回は『寒さに負けない！ 感染対策&健康・体調管理に関連する書籍』を一部紹介致します。
 (図書画像をクリックすることで、各電子リソース掲載ページへアクセス可能です)

※2025年4月時点

インフェクションコントロール	消毒と滅菌のガイドライン (2025年版)	はじめよう 看護の感染と防御 改訂第2版	医療者のための 今日からできるセルフケア
 <p>INFECTION CONTROL 2025年10月号, 34(10), 2025, メディカ出版</p>	 <p>2025年版 消毒と滅菌のガイドライン 改訂第5版, 大久保憲, 尾家重治, 金光敬二(編集), 2025, へるす出版</p>	 <p>はじめよう 看護の感染と防御 改訂第2版, 小林寅吉(著), 2025, ヴァンメディカル</p>	 <p>医療者のための 今日からできるセルフケア メタ認知を高めよう, 細野正人(著), 2025, 金芳堂</p>
<p>閲覧可能範囲: Vol.14 No.1 ~ Vol.34 No.10 (2005~2025) ※最新3ヶ月分利用不可</p> <p>ICT・ASTのための医療関連感染対策の総合専門誌。臨床現場ですぐに活用できる感染対策のトピックや話題のテーマなどを解説。</p>	<p>[Medical Online]</p> <p>消毒・滅菌の基本的な考え方や消毒薬の使い方、感染症(病原体)別の消毒法、多様な滅菌法の原理・適応など、院内の消毒・滅菌に必要な知識を網羅したガイドラインの2025年最新改訂版。</p>	<p>[Medical Online]</p> <p>看護学生のみでなく臨床の看護師も広く感染症を学べる感染症の教科書。「感染症の基本」から「滅菌」「検査」業務まで幅広く網羅されており、看護の現場に必要な感染と防御が一冊で理解できます。</p>	<p>[Medical Online]</p> <p>患者に対してより質の高い支援を提供するには、まずは医療者本人が自身の健康を意識することが重要です。本書では医療に携わる人を対象に、今すぐに実践できるセルフケアを紹介しております。</p>

健康と運動の理論と実践	薬膳の食卓365日 一心も体ももっと、ととのう	11月・12月の新着図書 Pickup !		
 <p>健康と運動の理論と実践, 頼住一昭(編著), 2023, 杏林書院</p>	 <p>薬膳の食卓365日 一心も体ももっと、ととのう, 川出結子(著), 榎木宏(企画協力), r2(イラスト), 2023, 自由国民社</p>	 <p>感染制御の基本がわかる微生物学・免疫学, 増澤俊幸(著), 2025, 羊土社</p>	 <p>誰も教えてくれなかった医療統計の使い分け, 吉田寛輝(著), 山本統司(監修), 2025, 羊土社</p>	 <p>生命科学論文がスルスル読める英文読解マラソン, 坪子理美(著), 2025, 羊土社</p>
<p>[Medical Online]</p> <p>身体の仕組み、病気のメカニズムと影響、運動・スポーツの効果等、健康に関する知識を科学的・論理的に理解するためのテキスト。全15章、各章90分読み切り完結で読みやすい内容です。</p>	<p>[Medical Online]</p> <p>中医学のバイブルと言われる『黄帝内経』の教えを中心に、薬膳の基礎的なルールを紹介し、体の不調の改善や免疫力UPなどに使われるお勧めの食材を春夏秋冬毎日1ページずつ説明したエッセイ。</p>	 <p>生成AIと歩む医療の未来地図, 高橋宏瑞(著), 2025, 金芳堂</p>	 <p>X発! まだある! 10秒で読める画像診断インフルエンサーから学ぶ実践的知識 II, 黒川遼(編著), 2025, 金芳堂</p>	 <p>救急診療ザ・スタンダード, 伊関憲, 大谷典生, 織田順, 小野寺誠, 鶴田良介(編集), 2025, へるす出版</p>

※この他にも医学・医療に関連したジャーナルが院内PCで閲覧可能です。

現在閲覧可能な電子ブック/ジャーナルに関しましては、『[インフォナビ](#)』をご確認ください。

テーマ別にピックアップされたおすすめ電子ブックもございます: [電子ブック\(テーマ別\)](#)

※個人端末でのご利用(院外からのアクセス)を希望される場合は

[『eリソースコネクト』のご登録をお願い致します。](#)

電子ブック・ジャーナルの使い方が分からない場合は、お気軽に図書室までお問い合わせください

内線: 2200, 2203 Mail: atamilib@ihwg.jp